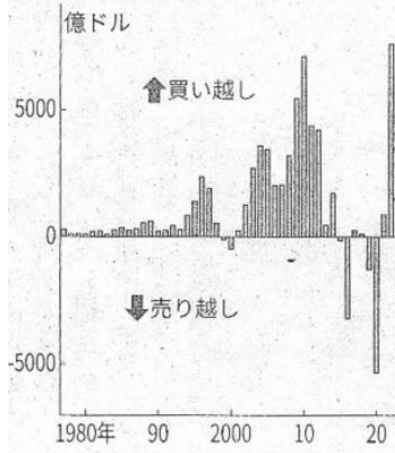


週間国際経済 2023 (6) No.340 02/22~03/04

- 02/22・米国債に世界マネー集中 昨年、国外からの買越額最大 <1>
利上げで投資妙味増す 新興国から流出、リスク
- ・NY株反落、697ドル安 下げ幅今年最大 利上げ長期化警戒
 - ・米大統領 ワルシャワ演説 ウクライナ支援「揺るがず」 強権主義に対抗
 - ・米景況感、8ヶ月ぶり50超 2月 改善で利上げ継続観測 株安・金利上昇が進行
- 02/23・ロシア、脱ドル・ユーロ 決済9割→5割に 人民元・ルーブル傾斜
- ・「習氏の訪ロ、待っている」 プーチン氏、中国・王毅氏に
 - ・韓国出生率0.78 過去最低 22年、OECDで最下位 住宅価格・教育費重荷に <2>
- 02/24・消費者物価4.2%上昇 1月、第2次石油危機以来
- 02/25・G7、ロシア非難で声明 第三国の支援停止要請へ
- ・異次元緩和「効果を検証」日銀総裁候補 植田氏、緩和を継続 <3>
物価「23年半ば2%下回る」 長短金利操作、政策修正の可能性示唆「副作用否めず」
 - ・国連、ロシア非難決議採択 「グローバルサウス」インド含む32カ国棄権
 - ・ゼレンスキー氏 中国制裁案に一定評価 対ロ支援警戒 習氏との会談に前向き
 - ・膨らむ新興国債務 G20財務相会議 インドが負担軽減案 <4>
- 02/26・ロシア撤退、企業の3割 損失・資産減少、日本勢だけで1兆円
- 02/28・原発60年超運転可能に 30年以降 10年毎に認可 法改正案を閣議決定
- ・鉱工業生産4.6%低下 1月、半導体不足で車不振
- 03/01・出生急減80万人割れ 昨年 推計より11年早く 経済不安の解消急務 <5>
コロナで年間出生10万人減 結婚・出産に経済不安
- ・インド6.7%成長、中国上回る 昨年GDP、英国抜き5位 人口増で内需拡大
 - ・英EU関係修復へ前進 北アイルランド、物流改善で合意 ほぼ手続き廃止
- 03/02・米中、景気回復に不安 米家計の余剰貯蓄、年内にも底 <6>
債務膨張、消費に影 中国は回復ペースにばらつき 車・住宅には弱さ
- ・外交より「国会慣例」 G20会合、林外相が欠席 日本の発信力低下
 - ・韓国大統領演説、徴用工踏み込まず 日本と安保推進強調
- 03/03・インド「南半球」を代弁 G20外相会合閉幕 共同声明は見送り
- ・国際特許出願、4年連続中国1位 ハイテク、アジアに勢い
 - ・ユーロ圏物価8.5%上昇 2月、サービスは伸び加速
 - ・北朝鮮、食糧難が深刻 「南部で餓死」韓国報道 正恩氏、全農場に増産指示
 - ・ベトナム、党トップ「1強」 チョン書記長の側近、国家主席に
親欧米派が相次ぎ失脚 経済統制強化の懸念
- 03/04・FRB報告書「高インフレの苦難痛感」 労働需給緩和が必要
- ・NY株5週ぶり上昇 574ドル高、利上げ警戒後退

<1>

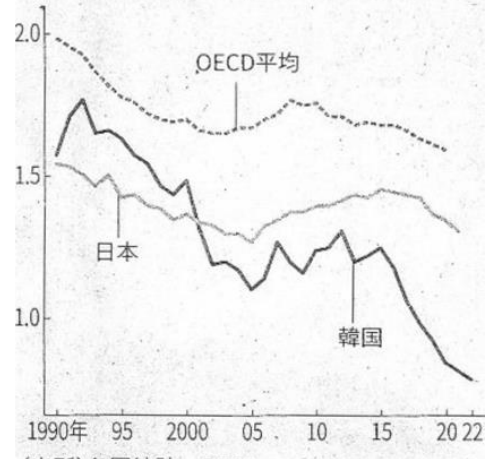
米国外勢の米国債購入額



(出所)米財務省の国際資本統計

<2>

韓国の合計特殊出生率は低迷



(出所)各国統計、OECD

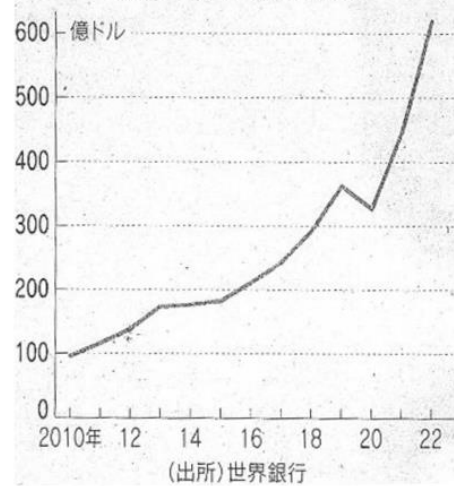
<3>

長期金利と日銀の国債買い入れ額



<4>

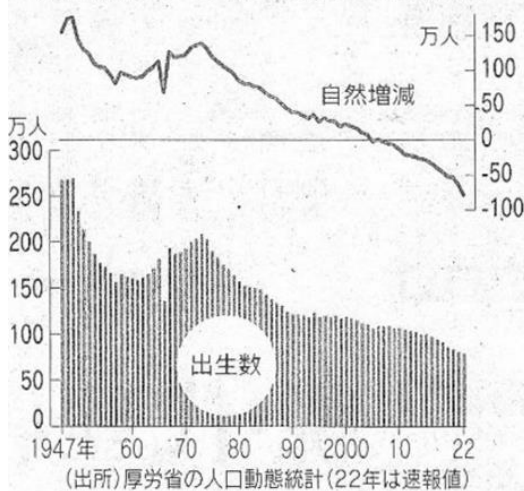
最貧国の債務返済額



(出所)世界銀行

<5>

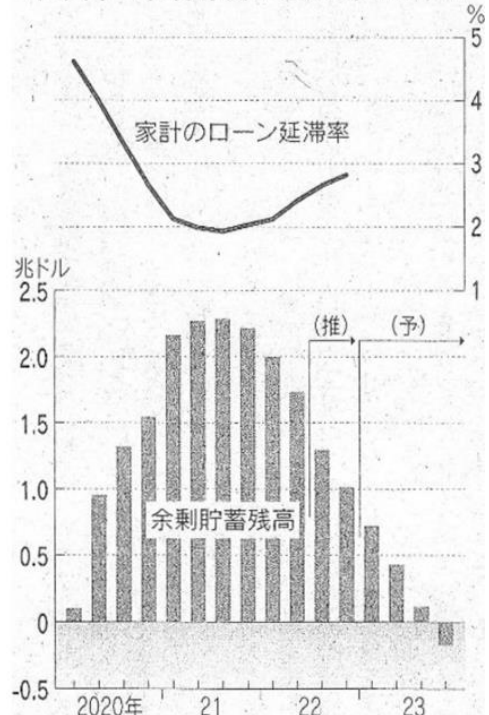
出生数はピーク時の3分の1に減った



(出所)厚労省の人口動態統計(22年は速報値)

<6>

米家計の余剰貯蓄の底が見えてきた



(注)余剰貯蓄の22/9以降はドイツ銀推計・予想
(出所)FRB、NY連銀、ドイツ銀